

ダイバーシティ&インクルージョンの推進－LGBTへの取り組みについて－

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤孝夫)は、多様な人材が活躍できる企業を目指してダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。その一つとして、性的マイノリティであるLGBTに関する取り組みを開始します。

当社では、すべての従業員が働きやすい企業を目指して、働き方改革^{*1}や、人材の多様化(ダイバーシティ)と、すべての人権や多様な価値観を尊重して受け入れ活躍してもらおう(インクルージョン)職場環境の実現に向けた取り組み^{*2}を進めています。

今回、ダイバーシティ&インクルージョン推進の一つとして、性的マイノリティであるLGBT^{*3}に関する取り組みを開始することとしました。人事部内にダイバーシティ推進室・LGBT相談窓口を設置し、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組んでいきます。具体的には社内の理解を深めるための勉強会開催や、社内規定や福利厚生の見直しなどの検討を行っていく予定です。

当社は、多様な価値観を尊重する環境づくりをより一層推進し、多様な人材が活躍して付加価値を生み出すことで、よりよい社会の実現に貢献していきます。

<参考>

*1 働き方改革

抜本的な意識改革や制度構築を行い、2016年11月には京都労働局より「働き方改革」に積極的に取り組んでいる企業として、京都府におけるベストプラクティス企業の第一号に認定されました。

取り組みの一例:フレックスタイム制の導入、時間単位有給休暇制度導入、従業員がイントラネットを通して社長・役員に直接提案できるe-POST制度の導入、ユニバーサルコネクト携帯ブラウザ接続サービス導入、ペーパーレス会議、BIシステム導入、社内イントラ・スケジュール活用、モバイルワークオフィス活用など。

*2 多様な人材が活躍できる職場環境整備のための意識改革・制度構築

【服装の自由化】

従来の制度や規制にとらわれない意識改革の一つ

【女性活躍推進】

社内外の研修や交流会、社長との交流会実施、旧姓使用制度導入、計画的な人材育成計画・配置、コース制度の見直し(総合職・専任職コースとし、一般職を廃止)

その他、厚生労働省「ポジティブアクション」普及促進に賛同しています。

「ポジティブアクション」とは、男女労働者の差を解消すべく、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取り組みのことです。

当社の取り組みは以下のサイトに掲載しています。

<ポジティブアクション応援サイト>

http://www.positiveaction.jp/pa/search/detail.php?company_id=1343

<女性の活躍推進宣言コーナー>

http://www.positiveaction.jp/declaration/add/search_detail/?id=1163



また、内閣府男女共同参画局が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同しています。

真の女性活躍の実現を目指し、男性を含めた従業員全体の働き方への意識改革に積極的に取り組む企業が賛同するものです。

<「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ>

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html



【育児・介護の必要な社員の支援】

両立支援ハンドブック作成、復職前面談や育休復職者支援セミナーの開催(育児休暇からの復職者支援)、男性の育児休業取得推進、ベビーシッター・病児保育費用補助制度、介護休業制度の拡充、失効積立休暇制度、介護勤務軽減・深夜業務免除制度導入

育児支援活動が認められ、2007年には京都府で初めて厚生労働省より「くるみん」の認定を受け、2017年8月1日には「プラチナくるみん」の認定を受けました。「プラチナくるみん」は「子育てサポート企業」として「くるみん」の認定を受けた企業のうち、より高い水準の取り組みを行なった企業が受けられるものです。

2017年8月1日
「プラチナくるみん」認定

次世代認定(くるみん)マークを
2007年に京都府で初めて取得



*3 LGBT

L(レズビアン＝女性同性愛者)、G(ゲイ＝男性同性愛者)、B(バイセクシャル＝両性愛者)、T(トランスジェンダー＝性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)の頭文字

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社 広報部

電話 075-541-4312